

第六次総合計画 施策評価シート（令和3年度）

3-①

施策

環境保全と地域の社会・経済活動が調和した、持続的に発展する地域づくりを推進する

担当部局

環境リサイクル局，建設局，文化産業局，保健福祉局，教育委員会，総務局，企画財政局

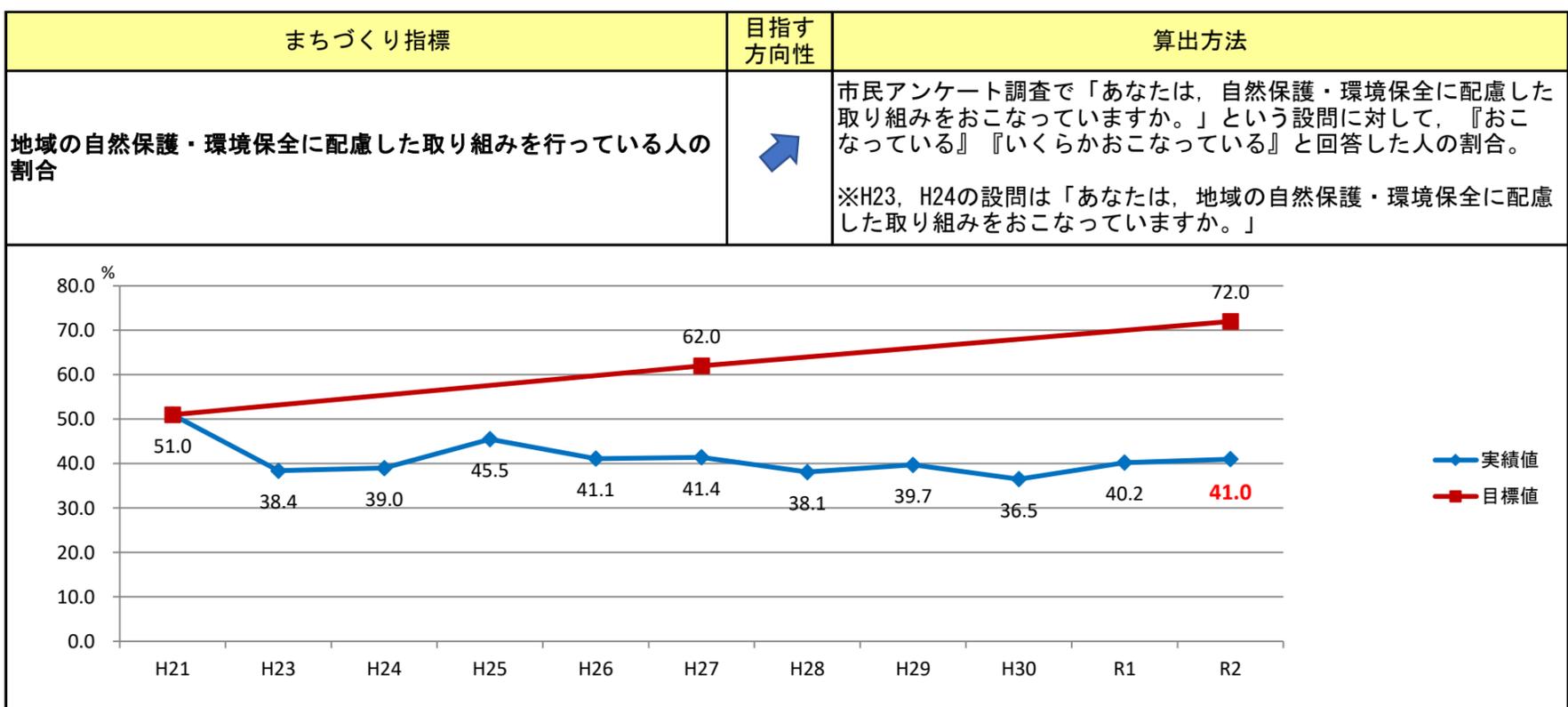
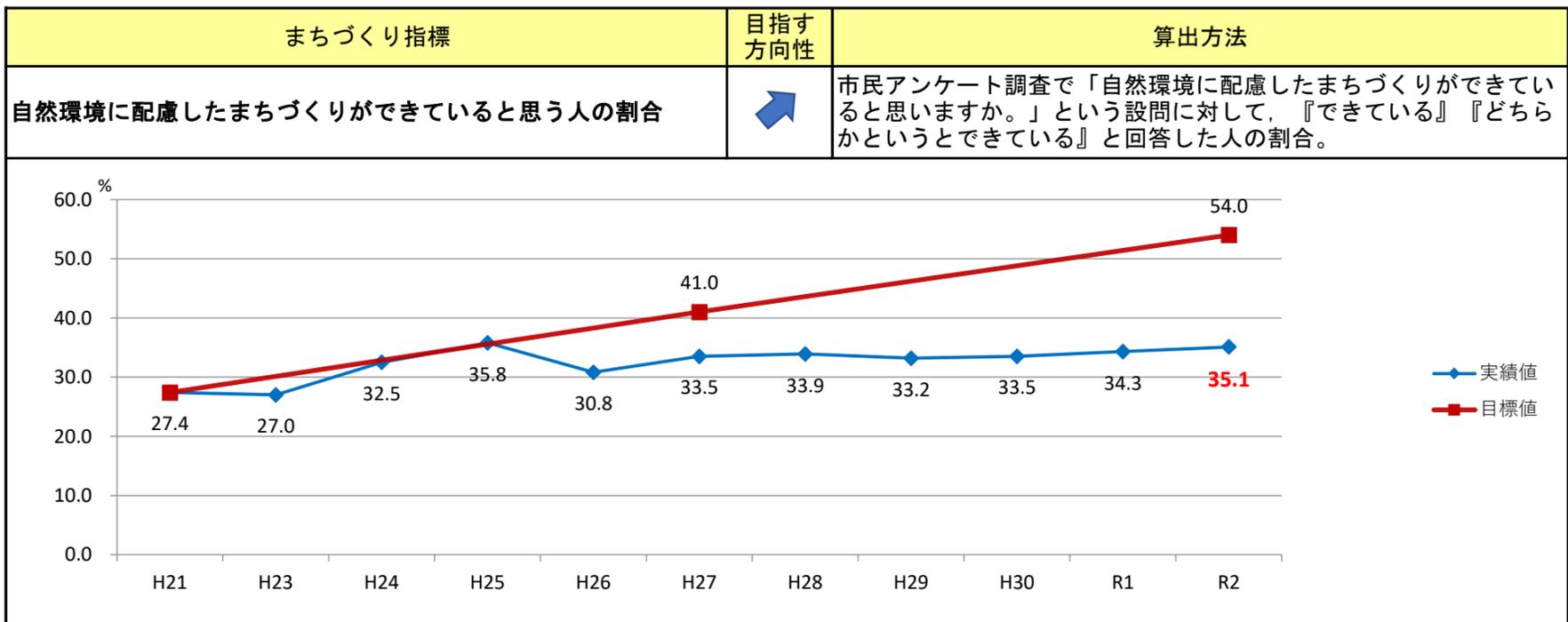


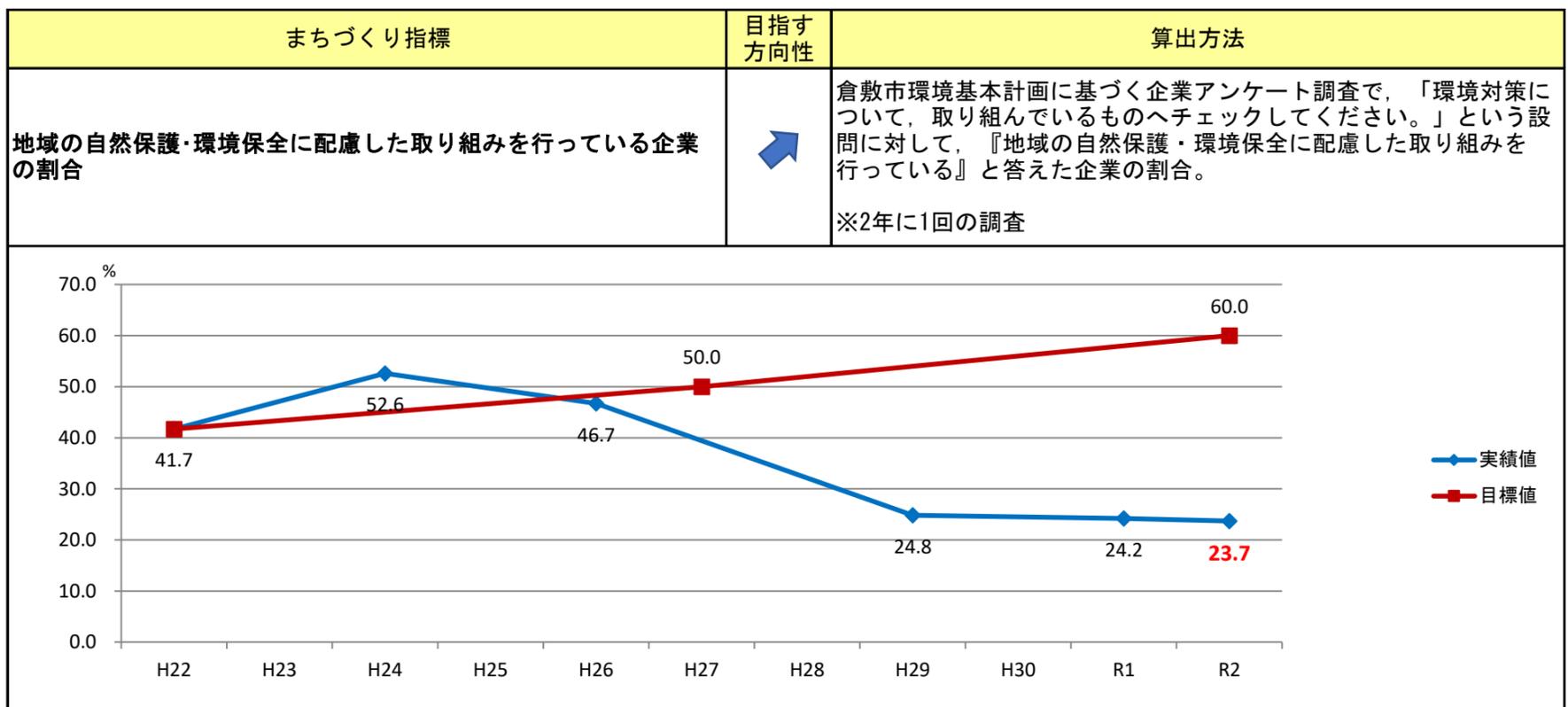
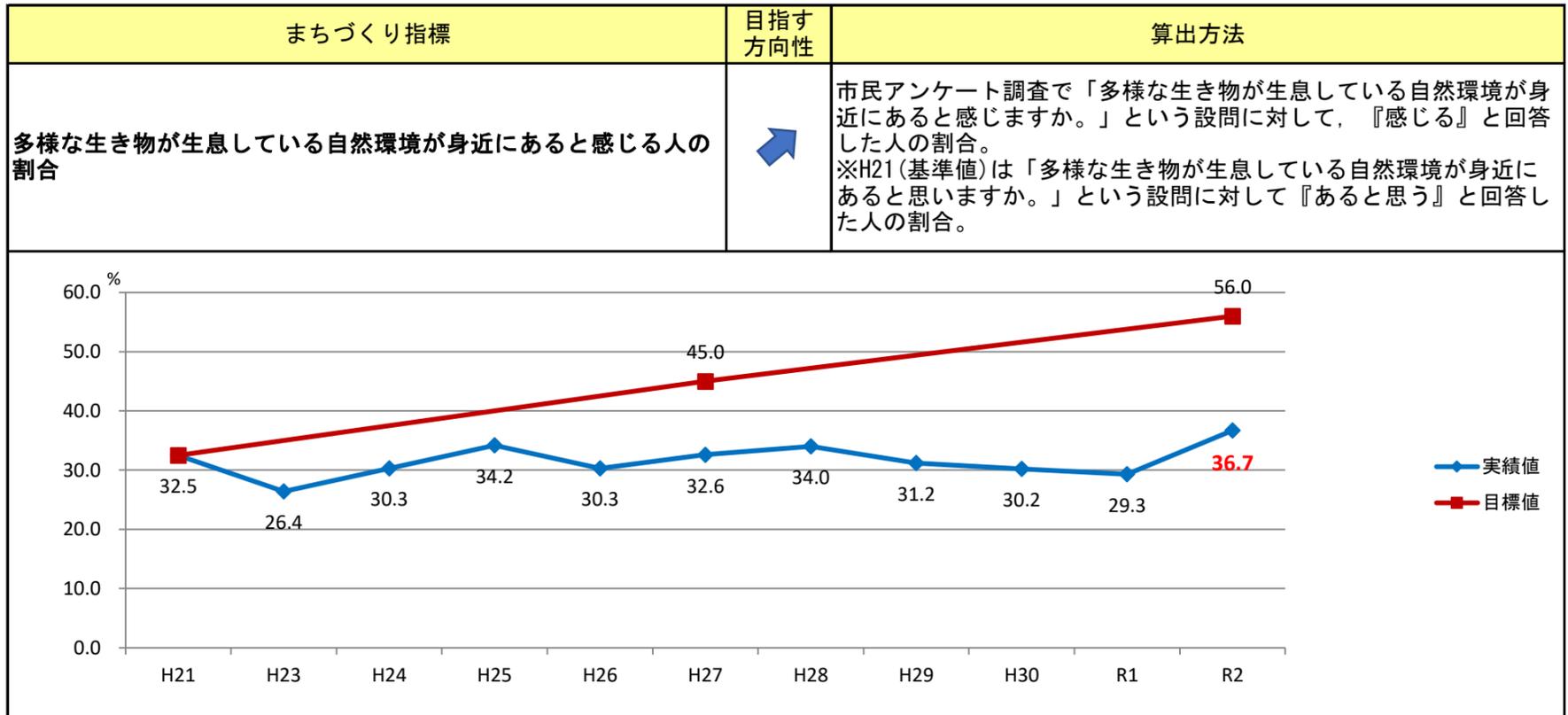
【快 適】 めざすまちの姿 経済や開発による発展と環境保全のバランスが保たれている

市の基本方針

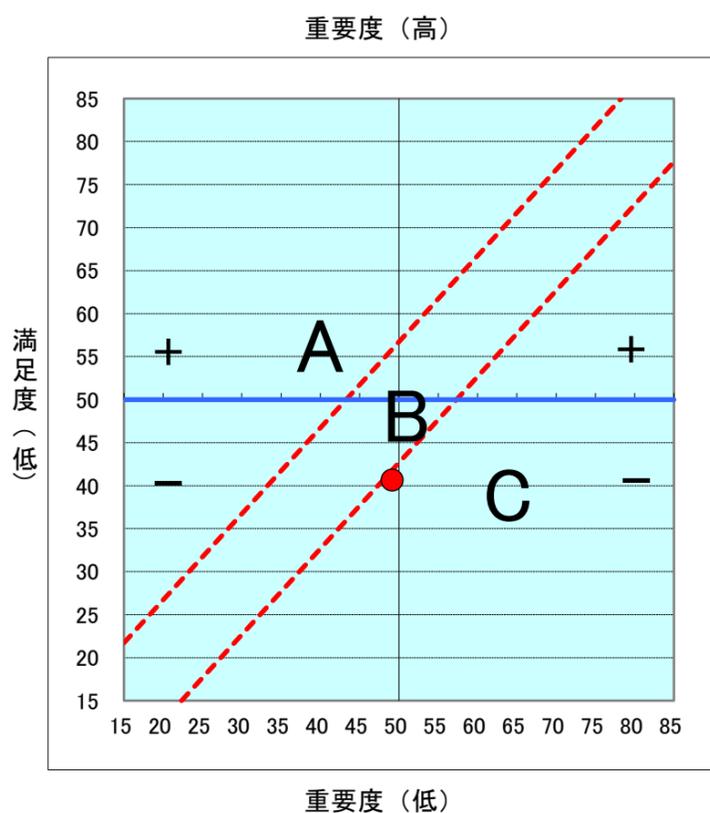
- 良好な環境を次世代に引き継ぐために、市民や市民公益活動団体、事業者と連携して、地域の環境保全に努めます。
- 地域住民とともに多様な生態系の保全活動に取り組み、市民が自然にふれあうことのできる場の提供を図ります。
- まちの緑化を推進し、潤いと安らぎのある生活空間の形成をめざします。
- 環境を良くすることが経済を発展させ、地域経済が活性化することによって環境も良くなるといった環境と経済の好循環を生み出していくことをめざします。

数値目標





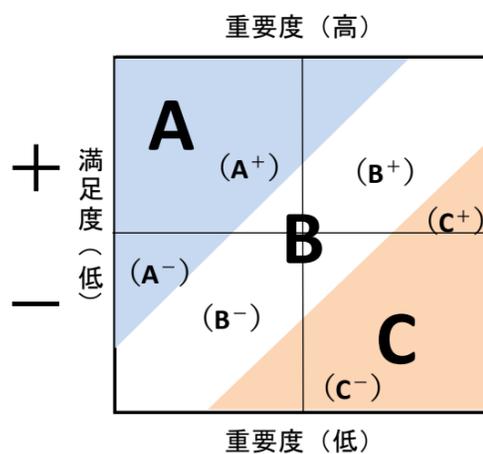
市民の重要度・満足度 (R3.5アンケート調査結果)



領域	偏差値	
	重要度	満足度
C-	40.68	49.12

●重要度に見合う以上の満足度が得られている (C)
●重要度が平均値より低い (-)

【グラフの見方】



A : 重要度に見合った満足度が得られていない領域
 B : 重要度に見合った満足度が得られている領域
 C : 重要度に見合う以上の満足度が得られている領域

※ 以上の3つの領域を、さらに2つに分割 (3×2領域)
 + : 重要度が平均値より高い部分
 - : 重要度が平均値より低い部分

A⁺, A⁻, B⁺, B⁻, C⁺, C⁻
 A⁺ : 重要度が高く、その重要度に見合った満足度が得られていない領域

施策を推進する主な事業の評価

区分	事業名	目的(Ⅰ)／令和2年度の主な実績(Ⅱ)／今後の方向性(Ⅲ)	R2年度 決算額 (千円)
	環境基本計画推進事業	(Ⅰ) 地域の環境保全等に関する施策を総合的かつ計画的に進める。 (Ⅱ) 倉敷市環境審議会を年4回開催し、倉敷市第三次環境基本計画を策定した。また、年次報告書として、令和2年度版倉敷市環境白書を500部作成し、公共機関等への配布、啓発を行った。 (Ⅲ) 継続して実施する。	3,785
	エコアクション21推進事業	(Ⅰ) 環境配慮経営を促進し、ゴミ減量化や省エネの推進等の取組を進める。 (Ⅱ) エコアクション21を認証取得している市内事業者3社に対して、認証更新のための費用を補助した。 (Ⅲ) 継続して実施する。	304
	環境学習センター運営事業	(Ⅰ) 環境学習の拠点施設として、施設の維持管理を適切に行う。 (Ⅱ) 環境関連図書・環境学習用機材の貸し出し、会議室の貸し出し等、環境学習センターを本市の環境学習の拠点施設として運営し、施設利用者は3,722人 (Ⅲ) 継続して実施する。	12,891
	環境学習協働推進事業(再掲)	(Ⅰ) 専門的知見を有する環境NPOと協働による環境学習の推進 (Ⅱ) 子ども向けから一般向けを含め3事業を実施し、30人の参加があった。 (Ⅲ) 継続して実施する。	190
	環境フェスティバル実施事業	(Ⅰ) 環境啓発イベントに市民に参加してもらい、環境保全意識の向上を図る。 (Ⅱ) 令和2年6月6日に開催予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止した。 (Ⅲ) 継続して実施する。	104
	環境衛生協議会事業費補助金交付事業	(Ⅰ) 協議会活動を補助することで、環境衛生思想の普及や生活環境改善を図る。 (Ⅱ) 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止により、全市一斉ごみ0キャンペーン等の大規模イベントが中止となったが、各地区単位での清掃美化活動が展開された。 (Ⅲ) 継続して実施する。	6,149
	環境美化推進事業費補助金交付事業	(Ⅰ) 市民の環境改善意識の向上と活動への参加促進を図る。 (Ⅱ) 花壇等への花の植替えや除草の作業等を実施した。倉敷市環境衛生協議会(市内26支部)に対して補助を行った。 (Ⅲ) 継続して実施する。	1,262
	身近な自然と水辺の保全事業	(Ⅰ) 多くの生き物の生息環境である身近な自然環境の保全・再生を進める。 (Ⅱ) 種松山野草保護移植地の管理及び自然保護監視員の連絡会議・研修、環境配慮型公共事業研修及び探鳥コース維持管理を実施した。 (Ⅲ) 継続して実施する。	1,833
	希少野生生物の生息・生育環境の保全事業	(Ⅰ) 絶滅の恐れのある野生動植物とその生息環境を保全する。 (Ⅱ) 公共事業、民間開発におけるスイゲンゼニタナゴ、カワバタモロコ、ナゴヤダルマガエル等希少野生生物の保護対策、ミズアオイ自生地の保護管理を実施した。 (Ⅲ) 継続して実施する。	1,802
	生物多様性保全対策事業	(Ⅰ) 本市の生物多様性の確保と持続可能な利用を進める。 (Ⅱ) 生物多様性審議会を開催(3回)した。倉敷市生物多様性地域戦略の冊子及び概要版(一般向け、子ども向け)を活用し、啓発に努めた。 (Ⅲ) 倉敷市生物多様性地域戦略に従い施策を推進する。	191
創	生物多様性エコツアーの相互実施支援事業	(Ⅰ) 生物多様性エコツアーを推進するため、実践的な講習会を実施する。 (Ⅱ) 講演会「高梁川でつながる、森・里・川・海の力」を開催し、エコツアーを実践できる人材育成を実施した。 (Ⅲ) 継続して実施する。	459
	環境学習推進事業(再掲)	(Ⅰ) 市民に環境問題に関心を持ち、理解を深めてもらう。 (Ⅱ) 環境NPO・企業等と連携・協力し、座学形式・体験形式など各種講座を22講座実施し、295人の参加があった。 (Ⅲ) 継続して実施する。	1,615
	水素エネルギーを活用した環境学習事業	(Ⅰ) 市民に水素エネルギーに関心を持ち、理解を深めてもらう。 (Ⅱ) 燃料電池自動車や簡易水素ステーションの紹介、試乗などを行い、1,106人の参加があった。 (Ⅲ) 継続して実施する。	6,480
	花と緑あふれるまちづくり事業	(Ⅰ) 温かいもてなしを育むまちづくりを推進する。 (Ⅱ) 市民ボランティア等と協働することによって、年間を通じて公園、道路及び公共施設等を花苗で彩ることができ、市民や観光客に花と緑あふれるまちを楽しんでいただいた。 (Ⅲ) 継続して実施する。	28,374
	緑化推進事業(花壇設置補助金)	(Ⅰ) 花と緑あふれるまちづくりを推進する。 (Ⅱ) 市の定める要件を満たし、新設された花壇1件に対して助成を行った。 (Ⅲ) 継続して実施する。	25

区分	事業名	目的(Ⅰ)／令和2年度の主な実績(Ⅱ)／今後の方向性(Ⅲ)	R2年度 決算額 (千円)
	飼い主のいない猫の不妊去勢手術費 助成事業	(Ⅰ) 猫のみだりな繁殖を防止し、ふん尿等による環境被害の軽減するとともに、動物愛護管理の意識の高揚に資する。 (Ⅱ) 令和2年度助成額986,100円(助成予算額1,000,000円) (Ⅲ) 継続して実施し、同程度の助成額の達成を目指す。	1,280
公 創	企業誘致推進事業(再掲)	(Ⅰ) 企業誘致を推進し、地域経済の活性化や雇用の維持・創出、税収の増加を図る。 (Ⅱ) 企業立地促進奨励金3件、企業誘致促進奨励金1件、設備投資促進奨励金62件の助成を行った。 (Ⅲ) 継続して実施する。	1,045,064